

研究課題：

当科で活性化プロトロンビン複合体製剤（aPCC）の定期投与を実施したインヒビター陽性血友病の後方視的検討

1. 研究の目的

低年齢のインヒビター陽性血友病患者に対して活性化プロトロンビン複合体製剤（aPCC）の定期投与を行った症例の臨床経過を明らかにし、有用性を検討すること。

2. 研究の方法

診療録を用い後方視的検討をおこなう。

対象は aPCC の定期投与を当院で施行した血友病 A、B の患者（2007-2019 年の期間）

3. 研究期間

倫理委員会で承認された後から 2021 年 3 月 31 日

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録（観察項目、年齢、性別、出血回数、インヒビター値）

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

学会発表や論文として匿名化されたうえで公表される。

6. 研究組織

埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 医長 荒川ゆうき
堀口 明由美

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020 年 3 月 31 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）